



挑戦



熊本県立小国高等学校
学校案内'25



校長
鋤田 幸一郎

一人一人を大切に 自己実現につなげる学校

本校は、県内唯一の連携型中高一貫教育校として、中高一貫教育の目指す生徒像「小国郷を愛し、未来を切り拓く生徒」の育成に向けて、一人一人を大切に生徒の皆さんの自己実現につなげるための教育活動を行っています。

熊本県教育委員会から「学力向上研究指定校」の指定を受けて、生徒の皆さんの可能性を広げることを第一に考え、以下の特徴ある活動を行っています。

- ・地域と連携した探究活動
(地域貢献型カタログギフトの製作など)
 - ・スタディサブリを活用した進路志望と習熟度に応じた学習活動
 - ・インターネットを用いた高校間の双方向型遠隔授業
- 将来の夢を叶えるための充実した3年間を小国高校で私たちとともに作り上げましょう。



少人数 だからこそ いいところ

- ・どの学年もにぎやかですごく楽しそう。
- ・人と人との壁がない。
- ・先輩にも話しかけやすい！
- ・全校生徒の名前を覚えられること！

- ・生徒と先生の距離が近いので先生にいろんなことを相談できたり、何気ない話で盛り上がりたり勉強で分からないところも聞きやすい
- ・一つの物事を成し遂げるときに、みんなでがんばれる！
- ・多くの人と濃いつながりを持てる！
- ・授業中の発表がしやすい！ ・先生のサポートが手厚い！

行事・イベント が楽しい！

- ・体育大会やフェスティバル（文化祭）は生徒が中心となって進められるので終わった時の達成感が凄い
- ・先輩後輩関係なく少人数だからこそ多くの人と交流することができるから学校行事がとても楽しい

小国高校の いいところ 在校生に聞いてみた♪

自分の興味のあることに 挑戦できる

- ・自分の将来が決まっていなくても、学校生活の中で自分のことを知って、こんなことがしたいという「夢」を見つけられる！
- ・沢山の人と関わりながら活動していて、それぞれがいろいろなことに取り組んでいる！
- ・生徒数が多くないので先生から手厚い指導を受けられるし、学校の施設も思う存分使うことができる。
- ・挑戦したいと思う気持ちを多方面から積極的にサポートしてくれる！
- ・大学への進学に向けての勉強ができる環境が整っている！



番外編：小国高校の学校生活をどう思う？



- ・思ったよりやれることの範囲が広い
- ・地域の人たちとの関わりが深い
- ・講演会や学校行事が充実している
- ・授業の中で自分で考えたり、調べて答えを見つけたりすることが多い。
- ・近くにスーパーやコンビニがあるので便利がいい
- ・自然がいっぱいで癒される

- ・中学の時に「勉強難しそう」「仲良くなれるか不安だ」と思っていたが、実際に高校に入ってみたら先生と先輩が優しいし、話しかけやすい。
- ・高校生活は固くて厳しそうだなと思っていたが、お菓子やジュースをルールに従って持ち込めるなど、中学校では許されなかったことができている思ったより自由で楽しい
- ・人数が少なくして学習がしやすいそうだなと思って入学して、その予想通りだったこと以上に生徒会、部活、学校行事で沢山の人と関わって楽しい！
- ・高校はめんどくさそうだと思っていたが、いざ入ってみれば大変だけれどもめっちゃ楽しい！



入学式



体育大会



フェスティバル
(文化祭)



クラスマッチ

小国高校の特徴



中高一貫教育

小国郷の2つの中学校と連携した教育活動で目指す生徒像を「小国郷を愛し、未来を切り開く生徒」とし、6年間を見通した教育活動を実践することで「確かな学力」、「豊かな人間性」、「地域に貢献する態度」の育成を図っています。



ICTを活用した学習指導と個別指導の充実

他校からの遠隔授業やスタディサプリの導入、進学希望者への個別指導対応など、多様な生徒の進路にきめ細やかに対応した学習指導を行っています。

学校 HP



進化する学校 ～OTの活用～

進路実現や学校生活充実のため、生徒の自主的・主体的な活動を終礼後に実施しています。

小国高校
三綱領



尚志

志を尚(たか)く持とう。志とは人として進むべき道である。高校生として郷内におけるわれわれの地位を自覚して、その風格を保持しよう。

勉学

学生の本分は、真理の探究であり、知性への憧憬(しょうけい)である。したがって、われらにとって、勉学は本質であることを銘記(めいき)して互いに励まし合おう。

自主

自主自立は、行為の価値を決定する重要な尺度である。われわれは自主的な正しい判断のもと、積極的に行動して人格の完成を図ろう。



小国高校の一日

登校



一日がんばるぞ！

朝読書



短い時間も無駄にしないし楽しむ♪

放課後



明日の活力になるよ！

OT



授業とは違うけど、必要な学習時間

私達と一緒に
高校生活を
楽しもう♪



午前授業



さあ始まった4時間の集中

昼休み



思い思いの場所で、ほっと一息

終礼



明日の連絡も自分でしっかりと

午後授業



火曜は3時間、他曜日は2時間がんばる！

そうじ



場所とともに心もきれいに



三校合同芸術鑑賞会



クロスカントリー大会



修学旅行



卒業式

学校の教育

小国高校では、就職や進学などそれぞれの進路目標達成のための教育課程を編成しています。

1年次・・・基礎学力の充実に重点を置き、全員が同じ科目を履修します。

2年次・・・主に就職・専門学校進学を希望する生徒を対象としたAコースと、大学や医療系専門学校への進学を希望する生徒を対象としたBコースに分かれ、それぞれの生徒の進路希望に応じた教育課程が編成されています。

3年次・・・将来の進路に応じた教育に重点を置きます。進学コースにおいては夕課外を実施、就職コースにおいてはキャリアサポーターとの面接を密にするなど、進路目標の達成のためにそれぞれの進路に合わせた取り組みを行います。

Aコース 在校生の声

3年 宮崎 舞帆



私がこのコースを選択した理由は、専門学校を経て就職したいと考えたからです。私は絵を描くことが好きで、絵に関連した仕事に就きたいと考えています。総合的な探究の時間でカタログギフトの表紙デザインを考えた時には、実際にプロのデザイナーの方からの協力を得られました。プロの仕事に触れ、進路関連でもとても勉強になりました。私が今、一番力を入れて取り組んでいることは、パソコンの操作です。専門学校では様々なアプリを使います。情報の授業や自宅でパソコンを操作して徐々に慣れていくところです。

中学生のみなさんへ、小国高校は少人数だからこそ一人ひとりが挑戦し、活躍できる場が多い学校です。しかも先輩後輩関係なくみんな仲がいいです。ぜひ小国高校に来てください！

Bコース 在校生の声

3年 宇都宮 瑛太



将来の目標に向けてしっかり勉強したいと思い、進学コースを選びました。私は授業の内容でつまづいたときは、後回しにせずにその場で調べたり質問したりすることを大切にしています。すぐに解決することで、知識がしっかり身に付くと感じています。特に理科の内容に興味があり、実験や考察をすることが好きです。

今の進路目標は、理系の大学に進学しようと思い、日々の学習に力をいれています。中学生のみなさんも、自分の進みたい道に合わせて学べる環境があるので、焦らず一歩ずつこれからも頑張ってください。

令和7年度(2025年度) 教育課程表

学年コース	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1年	現代の国語	言語文化	地理総合	歴史総合	数学Ⅰ	数学Ⅰ	数学Ⅰ	数学Ⅰ	数学Ⅰ	数学Ⅰ	数学Ⅰ	数学Ⅰ	数学Ⅰ	数学Ⅰ	数学Ⅰ	数学Ⅰ	数学Ⅰ	数学Ⅰ	数学Ⅰ	数学Ⅰ	数学Ⅰ	数学Ⅰ	数学Ⅰ	数学Ⅰ	数学Ⅰ	数学Ⅰ	数学Ⅰ	数学Ⅰ	数学Ⅰ	数学Ⅰ	数学Ⅰ
2年	Aコース	論理国語	国語表現	公共	数学Ⅱ	数学Ⅱ	数学Ⅱ	科学と人間生活	体育	保健	音楽Ⅱ書道Ⅱ	英語コミュニケーションⅡ	保育基礎	フードデザイン	情報Ⅰ	尚志	LHR														
	Bコース	論理国語	古典探究	地理探究 日本史探究	公共	数学Ⅱ	数学Ⅱ	数学Ⅱ	物理基礎	化学基礎	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	論理・表現Ⅱ	情報Ⅰ	尚志	LHR														
3年	Aコース	論理国語	国語表現	地理探究	政治・経済	数学Ⅱ	数学Ⅱ	化学基礎	体育	音楽Ⅱ書道Ⅱ	英語コミュニケーションⅡ	実践情報生活と福祉マーケティング	フードデザイン	尚志	LHR																
	文系	論理国語	古典探究	地理探究 日本史探究	数学Ⅱ	数学Ⅱ	数学Ⅱ	政治・経済 保育基礎/実践英語 発展英語	化学基礎 生物基礎 演習	体育	英語コミュニケーションⅢ	論理・表現Ⅲ	尚志	LHR																	
	理系	論理国語	古典探究	地理探究 日本史探究	数学Ⅲ	数学Ⅲ	数学Ⅲ	物理生物	化学	体育	英語コミュニケーションⅢ	論理・表現Ⅲ	尚志	LHR																	



総合的な探究の時間（尚志）

自己の在り方生き方を考えながら、課題を発見し、解決していく探究的な取り組み及びその振り返りを通して、コミュニケーション能力をはじめとした資質・能力を育成することを目指します。また、身に付けた力を自覚できることを促すことを目標としています。



(((OGUNI-GOプロジェクト)))

令和5年度に2年生の総合的な探究の時間で、1つのグループの活動から始まったこの取り組みは、現在、2年生全体に引き継がれ、今年で3年目を迎えています。

企業と連携し、小国郷のお勧め逸品をカタログギフトの形で商品化しています。この活動は、地域の事業者の協力を得て実現されており、営業活動やパッケージデザインの作成、販売活動など、さまざまな分野にわたる取り組みを学年一丸となって行っています。

この活動を通じて、地域活性化と学校存続を目指す地域共創の取り組みが進められています。その中で、様々な社会問題に高校生自身が向き合い、解決策を考えることで、大きな成果を上げています。また、各種コンテストでも全国的に高い評価を受けました。

(((総探を通じた地域とのつながり)))

総合的な探究の時間では、企業や認定NPO法人カタリバとの学校横断型探究プロジェクト（他県の高校とのオンライン交流授業）、熊本大学との連携講義等を通じて、地方創生について学んでいます。このように外部との連携を積極的に行い、校内だけでは実施できない取り組みを実現しています。

特に、熊本大学との連携講義や、1年次のインターンシップ、2年次のカタログギフト作成において、地域の事業者とのつながりを深めることができたと同時に、社会体験を積むことができています。訪問アポイントのための電話や実際の訪問時の対応など、慣れない高校生に対して地域の方々からの温かな言葉かけがあり、生徒たちの行動や自己成長に大きな影響を与えています。これらの経験は、将来社会に出るための貴重な勉強となっています。

夢に向かって！仲間と共に！

部活動紹介

生徒数が少ない小規模な学校としては、部活動の数が多いのが魅力の一つです。小規模校でこの数の部活動なので、人数が足りない運動部活動については、助っ人部員として、部員以外の生徒も助け合って試合に出場しています。令和6年度にはホッケー部の九州大会優勝やインターハイ出場、バドミントン部の九州大会出場など、各部で好成績を残すことができました。



ホッケー部



野球部



陸上競技部



バドミントン部



弓道部



吹奏楽部



美術部



茶道部



華道部



家庭部



科学部



情報処理部

支援の充実

小国高校では、生徒が日々高校生活を健やかに過ごせるよう、さらに、進路への道を広く進めるよう支援を充実させています。高大接続改革や雇用環境の変化など、生徒をめぐる社会環境が大きく変化してきていることに合わせ、予測不可能なこれからの社会で生き抜くための力を確実に習得していけるよう、進路指導に力を入れるとともに、小国町・南小国町にも協力を仰ぎ、平成24年度より、両町とともに「小国高等学校の魅力化と永遠の発展の会」を立ち上げ、学校教育活動への補助をいただきながら、生徒の実態や教育的ニーズに応じた指導・支援を行っています。

“スタディサプリ” 無料提供

- 授業・進路希望に合わせた
オンライン学習サポート！
- 補助金で無料提供！
いつでも、どこでも学習可能！



遠隔授業で広がる学びの可能性

(熊本版COREハイスクールネットワーク事業)

- 第一高校 数学の授業
第一高生と一緒に受験へのモチベーションアップ！
- 球磨中央高校 マーケティングの授業
遠い球磨と授業で繋がり、商業を学ぶ！
- 八代高校 英語の授業
スーパーティーチャーによる高度な英語学習！



手厚い学習支援

- 6限後に25分間の「小国高タイム(OT)」
学習サポートの時間を確保
- 進学希望者向け 夕課外実施
進学に向けた徹底的なサポート
- 少人数の学校だからできる個別指導
質問にも気軽に対応



様々な補助金

- 日本漢字能力検定・実用英語技能検定の受験料
(年1回)
- 入学金 5,650円
- 新入生の教科書代の一部 6,000円
- 県外通学生徒の通学費 20,000円
- 進学課外費(3年生)
- スタディサプリ など



地域みらい留学への対応

地域みらい留学とは、日本各地にある魅力的な高校の中から、住んでいる都道府県の枠を超えて、自分の興味関心にあった高校を選択し、高校3年間でその地域で過ごす国内進学プログラムです。小国高校では、熊本県の高校魅力化コンソーシアム構想を受けて、地域と協働して子どもたちを育成するための計画を進めています。人情あふれる地域の中で、総合的な探究の時間「尚志」をはじめとして、学校外とのつながりを大切にしながら自分の課題を見つけ成長したい生徒たちを広く募集しています。



寮について



《日課表》

起床	朝会	7:00～7:05
朝	食	7:05～
登	校	～8:00
夕	食	17:30～
入	浴	18:30～
掃	除	21:00～21:15
夕	食	21:15～21:30
口ビー消灯		22:30
完全消灯		23:00

**** 入寮の条件・約束事 ****

- 1 寄宿舎と自宅との距離が20km以上であること
- 2 私物の自己管理も集団生活での学習の一つと捉えています。私物には全て記名、または、しるしをお願いします。
- 3 電子機器（音楽プレーヤー、小型ゲーム機器など）、その他不必要な物等の持ち込みは紛失等のトラブルの原因となるため禁止としています。

その他、詳細については、
高校にお尋ねください。

本校は、学生寮を併設していませんが、小国町立小国中学校の学生寮「ほこすぎ寮」に小国高生が入寮できるよう、自治体にもご協力いただきました。令和5年度より小国高校生の寮として、整備を進めていただき、令和7年度の新入生2名が、地域みらい留学の制度を活用して県外から入学し、現在ほこすぎ寮で楽しく生活しています。

ほこすぎ寮 寮訓「責任」「協力」「笑顔」

《寮生の努力目標》

- 1 何事も上級生が率先して行い下級生（中学生を含む）の模範となり、明るく仲良く助け合う温かい家庭的な人間関係をつくる。
- 2 基本的な生活態度を身に付ける。
- 3 常に自己を反省し、より良い生活をめざして意欲的に実践する態度を養う。
- 4 感謝の態度を常に持ち、思いやりをもって人に接する態度を身に付ける。
- 5 進んで学習する態度を身につけ、学力の向上を図る。



地域みらい留学での寮生活

1年2組 梅野 泉

私が小国高校を選んだ理由は、勉強とバドミントンを両立しながら、自分に合った進路選択ができると感じたからです。寮生活では、身の回りのことを全て自分でしなければいけないので、自主性や効率よく活動するための計画力が身についてきたと感じます。小国高校は少人数だからいろいろなことに挑戦できたり、勉強でもわからないところをすぐに解決したりすることができるので、充実した学校生活を送ることができています。また、学年関係なく仲が良く先輩方もとても優しく頼れる方々ばかりです。皆さんもぜひ、小国高校に来てください。



令和6年度

小国高校進路先合格・内定状況 ～卒業生51名～

Line Marker

進学 39名

【国公立大学】[10]

- ・広島大学 総合科学部総合科学科
- ・静岡大学 工学部
- ・島根大学 法文学部法経学科
- ・熊本大学 法学部
- ・熊本大学 工学部土木建築学科
- ・琉球大学 工学部
- ・公立鳥取環境大学 経営学部経営学科(2)
- ・福岡県立大学 人間社会学部
- ・熊本県立大学 総合管理学部

【私立大学】[19]

- ・山梨学院大学 スポーツ科学部
- ・東京農業大学 地域環境科学部
- ・活水女子大学 健康生活学部
- ・西南学院大学 法学部
- ・九州産業大学 理工学部
- ・九州産業大学 芸術表現学部
- ・日本文理大学 工学部
- ・熊本保健科学大学 リハビリテーション学科
- ・崇城大学 芸術学部
- ・熊本学園大学 社会福祉学部(2)
- ・熊本学園大学 経済学部(2)

- ・熊本学園大学 外国語学部(3)
- ・熊本学園大学 商学部(3)

【短期大学】[5]

- ・九州大谷短期大学 仏教学科
- ・福岡こども短期大学
- ・尚絅大学短期大学部(2)
- ・香蘭女子短期大学

【専門学校等】[16]

- ・福岡美容専門学校
- ・熊本医師会看護専門学校
- ・モア・ヘアメイクカレッジ
- ・ビジョナリーアーツ福岡校ペット学科
- ・大原ビジネス公務員専門学校熊本校
- ・熊本職業訓練短期大学校調理技術科
- ・大阪ビジネスアカデミー
- ・熊本市技術専門学院左官
- ・医療ビジネス専門学校
- ・中村調理製菓専門学校
- ・熊本外語専門学校
- ・福岡医健スポーツ専門学校
- ・上天草看護専門学校
- ・尚絅大学短期大学部(2)
- ・香蘭女子短期大学

就職 12名

【一般企業】[12]

- 《阿蘇郡市内》[4]
- ・日本郵便九州支社
- ・阿部牧場
- ・肥後銀行
- ・お菓子の味幸
- 《熊本県内》[7]
- ・サンデリカ熊本事業所
- ・ハクゾウメディカル
- ・ニュースカイホテル
- ・高木工業
- ・櫻建
- ・ヒライ
- ・フローズンフーズ
- 《県外》[1]
- ・オーエムツーミート

既卒生 1名

【国公立大学】[1]

- ・熊本大学 工学部 情報電気工学科

[] 内の数値は延べ数のため、合算した人数と卒業生数は異なります。

(((卒業生からのメッセージ!)))

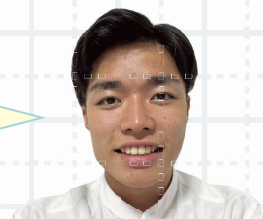


高村 大樹さん

(進学先: 熊本大学法学部法学科)

私が小国高校で思い出に残っているのは、何気ない日常の中で友達とわいわい過ごした時間です。少人数だからこそ、友達と仲を深めることができ、共に助け合いながら楽しい時間を送ることが出来ました。また、勉強においては先生方が親身になって教えてくださるので、難しい分野も乗り越えることが出来ました。今、大学生活を充実して送ることができているのもこの小国高校で積み重ねたことがあったからだと思います。常々感じていますが、何気ない高校生活が一生の宝物になります。進路に向けて、両立しながら楽しんでください!

小国高校では、普通科の高校でありながら、総合的な探究の時間での「OGUNI GIFT」の製作を通じて、地域と関わる実践的な学びが得られます。高校時代から企業の方たちと関わることも出来るいい機会です。また、自分の頑張り次第で進学、就職の幅を広げることが出来ます。人数が少ない分、先生たちも一人一人に寄り添ったサポートをして下さるため、安心して自分の進路を決めることが出来ます。高校時代は何よりも楽しむことが重要です! 小国高校での3年間を楽しんでください!



中村 颯太さん

(進学先: 広島大学総合科学部総合科学科)



熊本県立小国高等学校

〒869-2593 熊本県阿蘇郡小国町宮原 1887-1
TEL 0967-46-2425 FAX 0967-46-5779

熊本県立小国高等学校

Q 検索

<https://sh.higo.ed.jp/ogunish/>



熊本県

©2010 熊本県くまモン

